

フレッツフォン VP1000 対応 電話帳変換ツール

操作手順マニュアル

平成 17 年 12 月 第 1.0 版

東日本電信電話株式会社

- ・ 本マニュアルの一部または全部を東日本電信電話株式会社の許可なく複製することを禁じます。
- ・ 本マニュアルの内容は予告なく変更することがあります。
- ・ 本マニュアルにおける製品に関する記述は、情報を提供する目的で書かれたもので、保証もしくは推奨するものではありません。
- ・ Windows®、WindowsXP® は米国マイクロソフトコーポレーションの米国及びその他の国における登録商標です。
- ・ その他の製品名などの固有名詞は、各メーカーの登録商標または商標です。
- ・ 本文中の各社の登録商標または商標には、®マークは表示してありません。

目次

1. はじめに.....	4
2. 動作環境.....	4
3. インストール方法.....	4
4. アンインストール.....	4
5. 使用方法.....	5
5.1. プログラムの起動・終了.....	5
5.2. 電話帳をCSVファイルに変換する.....	5
5.3. CSVファイルを電話帳に変換する.....	7
5.4. CSVファイルのフォーマット.....	9
5.5. エラーメッセージ一覧.....	10
6. お問い合わせ先.....	11

1. はじめに

「電話帳変換ツール」を利用すると「フレッツフォン VP1000」の電話帳データとCSVファイルの相互変換を行うことができます。なお、「電話帳変換ツール」をご利用いただき、「フレッツフォン VP1000」の電話帳ファイルの変換を行なうためには、「フレッツフォン VP1000」での動作確認済み USB メモリが必要になります。

動作確認済み USB メモリについては、http://www.fletsphone.com/products/vp1000_taiou.html を参照ください。

「フレッツフォン VP1000」の電話帳ファイルは、「フレッツフォン VP1000」から下記の方法でバックアップ / 読み込みをすることが可能です。

- ・バックアップ
「ツール」 「データ管理」 「バックアップ」
- ・読み込み
「ツール」 「データ管理」 「読み込み」

電話帳のバックアップ / 読み込み機能は、ファームウェアバージョン 1.200 以上での対応です。

電話帳データは、バックアップを実施すると USB メモリに「¥FletsPhone¥Backap¥AddrBook.abu」という形式で保存されます。

電話帳データの読み込みは、USB メモリに「¥FletsPhone¥Backap¥AddrBook.abu」という形式で格納してから実行する必要があります。

2. 動作環境

Windows2000/XP (日本語版) が動作するパソコンで動作します。

3. インストール方法

ダウンロードしたファイルを展開します。

下記のファイルが含まれています。

No	ファイル名	備考
1	AddrCsv.exe	プログラム本体
2	AddrCsv.ini	設定ファイル
3	AddrHelp.chm	ヘルプファイル
4	AddrSamp.csv	CSV サンプルデータ

展開時に指定された任意のフォルダの下に「AddrCsv」というフォルダが自動生成され、上記ファイルをコピーします。

例: C:¥Program Files¥AddrCsv¥

インストーラ等は使用しませんので各自でショートカット等を登録してご使用ください。

以上でインストールは完了です。

4. アンインストール

「電話帳変換ツール」はレジストリ等を使用していません。

「電話帳変換ツール」をインストールしたフォルダごと削除すると、アンインストールは完了します。

5. 使用方法

5.1. プログラムの起動・終了

“AddrCsv.exe”または、作成したショートカットをダブルクリックし、「電話帳変換ツール」を起動します。
「電話帳変換ツール」が起動し以下のメイン画面が表示されます。



「電話帳をCSVに変換」ボタン

電話帳をCSVファイルに変換します。

「CSVから電話帳に変換」ボタン

CSVファイルを電話帳に変換します。

「ヘルプ」ボタン

ヘルプ画面を表示します。

「終了」ボタン

「電話帳変換ツール」を終了します。

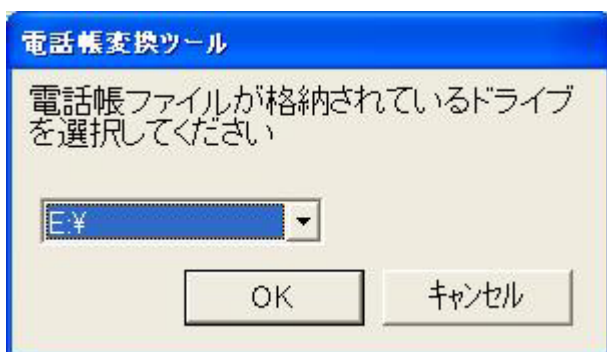
プログラムの終了はメイン画面より「終了」ボタンをクリックします。

5.2. 電話帳をCSVファイルに変換する

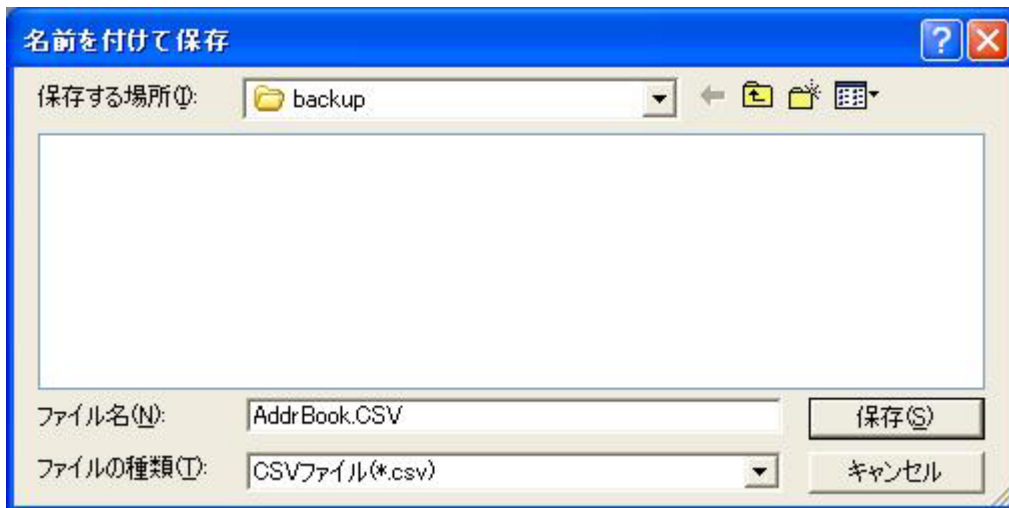
電話帳データが入ったUSBメモリを装着した状態でメイン画面の「電話帳をCSVに変換」ボタンをクリックします。

以下は(E:)ドライブにUSBメモリを装着し、電話帳データが"E:\FletsPhone\backup"に存在していると想定しています。

電話帳データの読み込みはUSBメモリに「¥FletsPhone¥Backap¥AddrBook.abu」という形式で格納してから実行する必要があります。



電話帳ファイルが格納されているドライブを選択し「OK」ボタンをクリックします。



変換先のCSVファイルに名前をつけて「保存」をクリックします。

拡張子が".csv"以外のは選択できません。

すでに指定されたファイルが存在する場合、保存時にファイルの上書き可否の確認メッセージを表示します。



変換に成功すると変換終了のメッセージが表示されます。

変換処理等に失敗すると対応したエラーメッセージが表示されます。

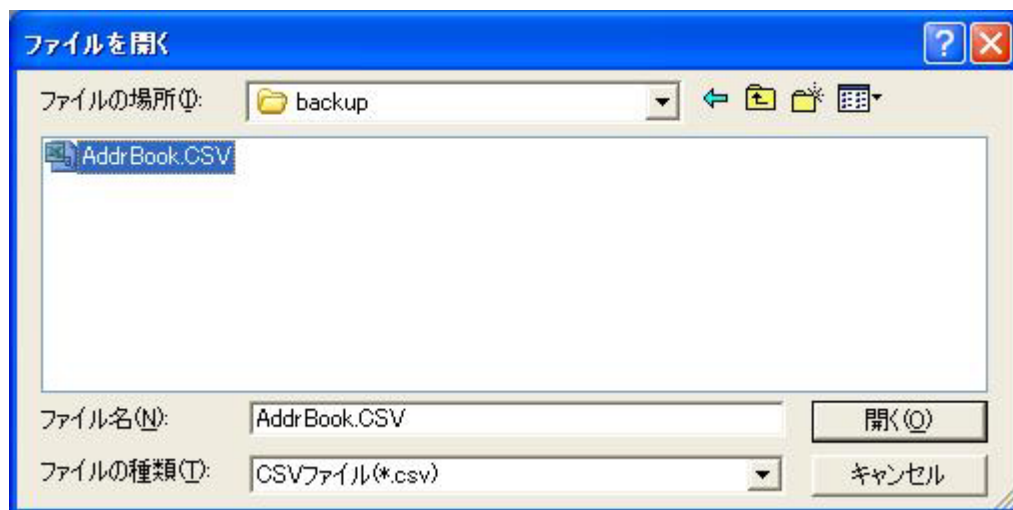
5.5 エラーメッセージ一覧 参照

5.3. CSVファイルを電話帳に変換する

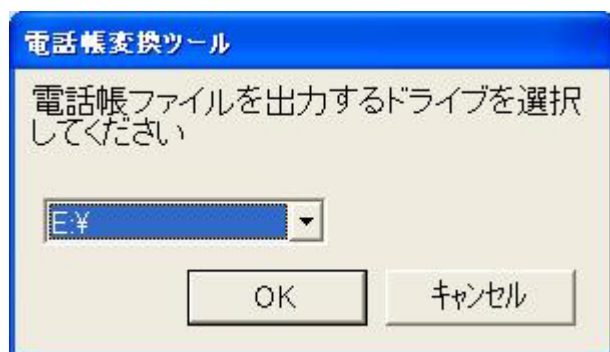
電話帳データを出力するドライブを装着した状態でメイン画面の「CSVから電話帳に変換」ボタンをクリックします。

以下は電話帳データを出力するUSBメモリが(E:)ドライブに装着されていると想定しています。

電話帳データは、CSVファイルを変換するとUSBメモリに「¥FletsPhone¥Backup¥AddrBook.abu」という形式で保存されます。



CSVファイルのフォーマットに従い編集されたCSVファイルを選択します。フォーマットについては5.4を参照ください。



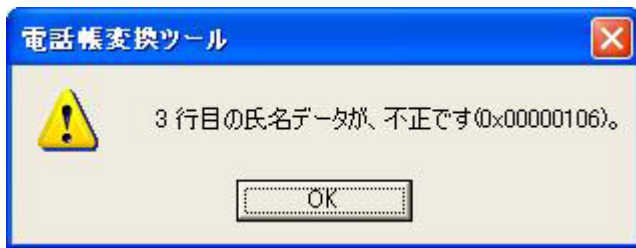
出力先のドライブを選択し「OK」ボタンをクリックします。

保存時にファイルが存在する場合は、上書き可否の確認メッセージを表示します。



変換に成功すると変換終了のメッセージが表示されます。

変換に失敗すると以下のようなエラーメッセージが表示されます。



エラーメッセージの指摘箇所を修正し再度変換処理を行ってください。

5.5 エラーメッセージ一覧 参照


5.4. CSVファイルのフォーマット

1行目のデータは、項目名とし入出力の対象としません。2行目以降がユーザデータになります。
各行のデータは各項目を「,」（半角カンマ）で区切ります。

氏名,フリガナ,グループ,電話番号 1,アイコン 1,メールアドレス 1,電話番号 2,アイコン 2,メールアドレス 2,電話番号 3,アイコン 3,メールアドレス 3
 とすと,テスト,1,177,1,TEST@TEST,110,1,mail@ne.jp,123456,3,test@co.jp
 山田,ヤマダ,20,090999999,1,yamada@test,,1,,1,

項目に「,」（半角カンマ）が含まれると変換処理が正しくおこなわれません。項目にはカンマ文字を含めないでください。
 項目に指定がない場合も「,」（半角カンマ）は必要です。1行の半角カンマの数は、常に11個となります。
 1ユーザのデータは1行で設定してください。項目の途中で改行コードを含めないでください。
 改行コードは「CRLF」に対応しております。「CRLF」以外の改行コードは使用しないでください。
 CSVファイルの文字コードはShift_JIS固定です。Shift_JIS以外の文字コード(UTF-8等)を使用しないでください。
 ユーザデータの最大件数は250件です。

各項目の設定条件

No	項目	設定条件
1	氏名	1文字以上32文字以内 半角文字/全角文字の何れも指定できます。 必須入力
2	フリガナ	32文字以内 半角文字/全角文字の何れも指定できます。
3	グループ	0～20 半角数字 各値はVP1000端末上では以下のように対応します。 0:設定なし 1～20:グループ1～グループ2 未入力の場合は0が設定されます。
4	電話番号1～3	49文字以内 半角英数字(0～9, A～Z, a～z) ハイフン「-」は指定できません。
5	アイコン1～3	1～4 半角数字 各値はVP1000端末上では以下のように対応します。  1:電話機  2:パソコン  3:携帯電話  4:会社 未入力の場合は1が設定されます。
6	メールアドレス1～3	50文字以内 半角英数字記号 カタカナ(句読点(“、”)、濁点/半濁点(“ ”)含む)、 カギ括弧(“ ”)は指定できません。

5.5. エラーメッセージ一覧

No	エラーメッセージ	原因	対処
1	メモリ確保ができませんでした(0x00000002)。	メモリ容量不足	他のアプリケーションを終了させてください。
2	電話帳ファイルのオープンができませんでした(0x00000004)。	電話帳ファイルが存在しない。	電話帳ファイルを確認してください。
3	ファイル出力中にエラーが発生しました(0x00000006)。	例外発生	出力先のファイルを確認してください。
4	出力先フォルダが作成できませんでした(0x00000008)。	フォルダ作成先異常	フォルダの作成先を確認してください。
5	チェックサム処理中にエラーが発生しました(0x0000000a ~ 0x0000000e)。	チェックサム不正	データが壊れている可能性があります。
6	CSV ファイルのオープンに失敗しました(0x00000002)。	CSVファイルが存在しない。	CSVファイルを確認してください。
7	ファイル出力中にエラーが発生しました(0x00000004)。	例外発生	出力先のファイルを確認してください。
8	原因不明のエラーが発生しました(0x????????)。	原因不明	端末を再起動して再度お試しください。
9	電話帳ファイルの読込に失敗しました(0x00000002)。	電話帳ファイルが存在しない。	電話帳ファイルを確認してください。
10	電話帳ファイルのメモリ確保に失敗しました(0x00000004)。	メモリ容量不足	他のアプリケーションを終了させてください。
11	電話帳ファイルの読込に失敗しました(0x00000006)。	読み込みエラー	データが壊れている可能性があります。
12	電話帳ファイルが不正です(0x00000008)。	チェックサム不正	データが壊れている可能性があります。
13	電話帳ファイルのヘッダが不正です(0x0000000a)。	ヘッダー不正	データが壊れている可能性があります。
14	電話帳ファイル読み込み中に原因不明のエラーが発生しました(0x%08X)。	原因不明	端末を再起動して再度お試しください。
15	指定されたファイルのオープンに失敗しました(0x00000002)。	指定されたファイルが存在しない。	指定したファイルを確認してください。
16	CSV ファイルのサイズが不正です(0x00000004)。	CSVファイルのサイズが1M以上の場合	CSVファイルの内容を確認してください。
17	n 行目のデータが、文字数オーバーしています(0x00000006)。	CSVファイルに1024文字以上の行が存在する。	n 行目の文字数を確認してください。 1行は1024文字以内
18	n 行目の データが、不正です(0x00000100)。	CSVファイルの指定データのデータフォーマットが不正。	n 行目の データのデータフォーマットを確認してください。
19	n 行目のデータインデックスが不正です(0x00000102)。	CSVファイルの指定データのインデックスが不正。	n 行目のデータを確認してください。
20	n 行目のセパレータ文字列が見つかりません(0x00000104)。	CSVファイルの指定行の","が不正。	n 行目の","(半角カンマ)の数が11個であることを確認してください。
21	n 行目の データが、不正です(0x00000106)。	CSVファイルの指定データの項目フォーマットが不正。	n 行目の項目フォーマット(文字数、属性など)を確認してください。 CSVファイルのフォーマット参照

22	n 行目の", " の数が不正です (0x00000108)。	CSVファイルの指定行の", " の数が不正	n 行目の", "(半角カンマ)の数が11個であることを確認してください。
23	ユーザデータを 250 件以内にしてください (0x0000010a)。	データ件数オーバー	CSVファイルのユーザデータ件数を 250 件以内にしてください。
24	電話帳ファイルを格納するドライブが見つかりませんでした。	電話帳格納先ドライブ未装着	電話帳格納先ドライブが正しく装着されていることを確認してください。
25	電話帳ファイルを出力するドライブが見つかりませんでした。	電話帳出力先ドライブ未装着	電話帳出力先ドライブが正しく装着されていることを確認してください。
26	電話帳のファイルが見つかりません。電話帳ファイルを確認してください。	電話帳ファイルが存在しない。	電話帳格納先ドライブ(ドライブ :¥FletsPhone¥backup) に "AddrBook.abu" という電話帳ファイルが存在すること確認してください。
26	原因不明のエラーが発生しました。	原因不明	端末を再起動して再度お試しください。

6. お問い合わせ先

「電話帳変換ツール」に関するお問い合わせは、NTT ビジュアルサポートデスクまで御連絡ください。

NTT ビジュアル・サポート・デスク(VSD)

加入電話からのお問い合わせ先: **0120-970492** (フリーアクセス:NTT 東日本エリアのみ)

受付時間: 9:00 ~ 21:00 まで 年末年始(12月29日 ~ 1月3日)を除く(年中無休)

NTT 東日本エリア: 北海道、東北、関東、甲信越地区